

赤穂事件と 300年愛され続けている物語を徹底解説 忠臣蔵

今年2月には映画『身代わり忠臣蔵』が公開されるなど、現在でも小説や映画などの題材に取り上げられ、およそ300年にわたり愛され続けている物語『忠臣蔵』。年末の風物詩ともいえる忠臣蔵の原点は、人形浄瑠璃の『仮名手本忠臣蔵』（1748年初演）だった。エンターテインメントとして昇華した『忠臣蔵』は、史実である赤穂浪士討ち入り事件とどこが違うのか。『仮名手本忠臣蔵』と並び称される歌舞伎『元禄忠臣蔵』の初上演から90周年にあたる今年、江戸検定1級の関一成氏が**史実と物語を比較考察する!**

日時：① 4月5日(金) ② 4月19日(金)
各回とも14:00~16:00

会場：大和市渋谷学習センター 2階 多目的ホール

定員：先着30名

対象：どなたでも(大和市内在住・在勤・在学優先)

受講料：各回1,000円

申込：3月8日(金)10時から受付開始
お電話または渋谷学習センター窓口へ

☎ 046-267-2027

市外の方は、お席に空きがある場合、
3月15日(金)10時からお申込みいただけます。
右のQR、お電話または渋谷学習センター窓口へ。



講師：関一成 (せき いっせい)
文京学院大学生涯学習センター講師

新選組のふるさと多摩に住み、幕末史と歌舞伎、歌川国芳描く猫の浮世絵をこよなく愛する元漫画家。講義は江戸時代全般について、たのしく、わかりやすさがモットー。江戸文化歴史検定1級。歌舞伎検定2級。

主催 | やまとみらい(大和市文化創造拠点等 指定管理者) / 大和市渋谷学習センター <https://yamato-future.jp/shibuya>

写真：大石内蔵助像(兵庫県・播州赤穂駅前)



大和市渋谷学習センター

〒242-0023 大和市渋谷5-22 IKOZA 3階 / お申込・お問合せ 046-267-2027

小田急江ノ島線・高座渋谷駅西口から徒歩2分

◆天候や交通機関の運行状況及びその他やむを得ない事情により開催中止となる場合があります。
◆渋谷学習センターの専用駐車場はございません。公共交通機関でのご来場をお願いいたします。(大和市渋谷学習センター等があるIKOZAビルの駐車場は有料です)